

は年に2回通信訓練を行っており、役員などにプレストークに慣れてもらったり、通信状態を調査してもらって稼働状況を確認しています。

佐藤 私たちが行ったアンケートの集計・分析結果でも「文書化は出来ている」を「1」とすると、非常通信の係数が施設や設備の対策に比べて係数が低くなっています（右下表参照）。設備や施設はお金がかかるので検討を取り組みますが、非常通信はどちらかというと優先順位が低くなっている感がありますね。

課題は「mcAccess e」のユーチャーの利用環境改善

松下 クライアントの取り組み状況を見ても、現状は施設や設備対策が中心になつていている傾向がありますが、ある大型案件のプロポーザルで非常通信設備の優先度が高い企画を提案したところ、指名されたケースもあります。「mcAccess e」は運用のコストメリットが大きいので、今後もっと普及していくでしょう。

佐藤 3・11の直前に私たちが情報通信訓練を呼びかけた際、非常通信を導入している企業が利用環境や利用方法を十分に理解できていない実態が明らかになりました。モバイルでの使用が前提になつてている事例が多く、執務室内で使い難い実態もあります。

佐藤 「mcAccess e」の普及で通信の整備は進んでいますが、パラボラ

員などにプレストークに慣れてもらったり、通信状態を調査してもらって稼働状況を確認しています。

佐藤 私たちが行ったアンケートの集計・分析結果でも「文書化は出来ている」を「1」とすると、非常通信の係数が施設や設備の対策に比べて係数が低くなっています（右下表参照）。設備や施設はお金がかかるので検討を取り組みますが、非常通信はどちらかというと優先順位が低くなっている感がありますね。

アンテナを利用した衛星電話と組み合わせることができれば、更に効果的な通信環境が構築できます。契約形態や方式は違いますが、ユーザーが一体的に運用できれば相乗効果が期待できます。しかし、このような知見を持つた人がいない為に、エンドユーザーのところで一體的に運用できません。

シヨーケースづくりの協力で「mcAccess e」に新たな可能性

松下 通信のハードもソフトもそれぞれ非常に賢いのに、それを使いこなせん。弊社では、これまでもBCP対応のために電源確保、停電時にも使えるトイレ改修、飲み水を確保するための井戸掘りなどに取り組んできましたが、最近、東京本社ビルの2階にある会議室フロアの一室をクリイシス・マネジメント・ルームに改修しました。そこでは、「mcAccess e」や衛星電話などを室内で利用するための設備や機器、課題解決方法などを、来社されたお客様に具体的に見て頂こうと考えて

アンテナを利用した衛星電話と組み合わせることができれば、更に効果的な通信環境が構築できます。契約形態や方式は違いますが、ユーザーが一体的に運用できれば相乗効果が期待できます。しかし、このような知見を持つた人がいない為に、エンドユーザーのところで一體的に運用できません。

シヨーケースづくりの協力で「mcAccess e」に新たな可能性

松下 通信のハードもソフトもそれぞれ非常に賢いのに、それを使いこなせん。弊社では、これまでもBCP対応のために電源確保、停電時にも使えるトイレ改修、飲み水を確保するための井戸掘りなどに取り組んできましたが、最近、東京本社ビルの2階にある会議室フロアの一室をクリイシス・マネジメント・ルームに改修しました。そこでは、「mcAccess e」や衛星電話などを室内で利用するための設備や機器、課題解決方法などを、来社されたお客様に具体的に見て頂こうと考えて

松下 督 Atushi Matsushita

株式会社日建設計 設計監理技術センター
技術開発部長 BCP室長
知財管理室長 ISO推進室長

お問い合わせ

mcAccess e

エムシーアクセス・サポート株式会社

〒160-0023
東京都新宿区西新宿3-5-1
新宿セントランドビル3F

☎03-5324-6170
<http://www.mcaccess.co.jp>

mcAccess e 検索

お問い合わせ

お問い合わせ</